

Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) 1.1.2 リリースノート

初版 : 2020 年 4 月 3 日

Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) 1.1.2 リリースノート

このドキュメントでは、Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) 1.1.2 の機能、制限およびバグについて説明します。

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

- [はじめに \(1 ページ\)](#)
- [新機能、拡張機能、および要件 \(2 ページ\)](#)
- [リリース日 \(2 ページ\)](#)
- [互換性に関する情報 \(2 ページ\)](#)
- [Cisco Crosswork データゲートウェイ \(Cisco Crosswork Data Gateway\) 1.1.2 の機能および拡張機能 \(4 ページ\)](#)
- [使用上のガイドラインと重要な注意事項 \(7 ページ\)](#)
- [Cisco Crosswork データゲートウェイ \(Cisco Crosswork Data Gateway\) 1.1.2 の既知の問題と制限事項 \(8 ページ\)](#)
- [Cisco バグ検索ツール \(8 ページ\)](#)
- [オープンソース \(9 ページ\)](#)
- [関連資料 \(9 ページ\)](#)
- [アクセシビリティ機能 \(9 ページ\)](#)
- [マニュアルを入手してサービス リクエストを送信する \(9 ページ\)](#)

はじめに

Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) は、モデル駆動型のスケーラブルなデータ収集プラットフォームであり、マルチプロトコル対応デバイスからのリア

リアルタイムのデータ収集を可能にするため、ネットワークからのデータを必要とする複数のアプリケーションの複数の収集ポイントの必要性が軽減されます。

Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) はスタンドアロン製品ではなく、次の Crosswork オプションのいずれかを使用して導入する必要があります。

1. Crosswork Cloud (Crosswork Trust Insights および Crosswork Network Insights)
2. Crosswork On Premise アプリケーション (Crosswork Change Automation and Health Insights、Crosswork 最適化エンジン)

Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) は、データを収集するサービスと収集されるデータのタイプを一元的に可視化します。Crosswork アプリケーションとは別に、外部データの宛先 (外部の Kafka や gRPC サーバーなど) にフィードするためにも使用できます。

新機能、拡張機能、および要件

Cisco Crosswork Data Gateway 1.1.2 リリースで提供される新機能と拡張機能は次のとおりです。

- [Cisco Crosswork Data Gateway](#) とデータ宛先 (Kafka/gRPC) 間の安全な通信のサポート
- カスタムポート経由での SCP サーバーの使用のサポート
- SNMP カラムウォークのサポート
- SNMP コレクションおよび SNMP トラップの宛先出力プロトコルの改訂
- サードパーティ向けの CLI デバイスパックでのサポートの強化
- IOS-XR 6.6.3 および IOS-XE 17.1.1 のサポート

リリース日

シスコは、必要に応じてシスコサポート & ダウンロードサイトで更新されたビルドをリリースします。

表 1: Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) 1.1.2 リリース日

バージョン	ビルド	ファイル名	日付
1.1.2	50	cw-na-dg-1.1.2-50-release-20200331.ova	2020-04-03

互換性に関する情報

- Cisco Crosswork Data Gateway 1.1.2 は、Crosswork On Premise アプリケーションのみをサポートします。

- Cisco Crosswork Data Gateway リリース 1.1.2 は、次の Crosswork Cloud アプリケーションと組み合わせて検証されています。
 - Cisco Crosswork Change Automation and Health Insights 3.2
 - Cisco Crosswork 最適化エンジン

次の表に、テスト済みで Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) と互換性があることがわかっているハードウェアとソフトウェアのバージョンを示します。完全なインストール要件については、Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) で使用する予定のそれぞれの Crosswork On Premise アプリケーションのインストールガイドを参照してください。

ハードウェアおよびソフトウェア	サポートされるバージョン
ハードウェア プラットフォーム	Cisco Unified Computing System (UCS) B または C シリーズ (注) ハードウェア要件は、バージョン 1.1 から変更されていません。詳細については、Cisco Crosswork Data Gateway で使用している Crosswork アプリケーションのインストールガイドを参照してください。 使用上のガイドラインと重要な注意事項 (7 ページ) を参照してください。
ハイパーバイザと vCenter	<ul style="list-style-type: none"> • VMware vCenter Server 6.7 Update 3b 以降 (ホストにインストールされた ESXi 6.7 Update 1) • VMware vCenter Server 6.5 Update 2d 以降 (ホストに ESXi 6.5 Update 2 インストール済み)

テスト済みのシスコ OS



- (注) 次の表は、Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) 1.1.2 がテストされたソフトウェアバージョンのみを示しています。Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) を使用すると、カスタムパッケージを介してデバイスカバレッジを拡張できます (Cisco Crosswork Data Gateway の使用において該当するオンプレミスアプリケーションユーザーガイドの「カスタム ソフトウェアパッケージの管理」セクションを参照)。

OS	ソフトウェアバージョン	収集プロトコル	MDT エンコーディング
IOS-XR*	6.4.1、6.4.2、6.5.1、6.5.2、6.5.3、6.6.2、6.6.3、7.0.1	MDT CLI SNMP	KVGPB/TCP
IOS-XE	16.9.2、16.10、17.1.1	SNMP	NA
NX-OS	7.0(3).7(2)、8.4(0).SK(1)	CLI	NA

* IOS-XR 上の NSO を介した MDT 設定の場合は、NSO XR NED 7.13.9 を使用します。

Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) 1.1.2 の機能および拡張機能

このセクションでは、Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) 1.1.2 で提供される機能を一覧表示します。

機能	説明
サポートされるアプリケーション <ul style="list-style-type: none"> Crosswork On Premise アプリケーション 	Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) は、次の Crosswork On Premise アプリケーションをサポートしています。 <ul style="list-style-type: none"> Cisco Crosswork Change Automation and Health Insights 3.2

機能	説明
<p>コレクタ</p> <ul style="list-style-type: none"> • CLI • SNMP および SNMP トラップ • MDT 	<p>複数のデータ収集方法をサポート：</p> <ul style="list-style-type: none"> • CLI ベースのコレクション • OID、MIB ウォーク、およびテーブルをサポートする SNMP v1.0、v2c、v3.0 コレクタ <p>また、SNMP トラップの処理を有効にします。</p> <p>(注)</p> <ul style="list-style-type: none"> • SNMP v2 および v3 は、トラップに対してのみサポートされています。 • SNMP v3 トラップのサポートは、認証および権限なしに制限されています。 <p>• 次のトランスポートモードを使用したネットワークデバイスからの MDT ベースの収集：</p> <ul style="list-style-type: none"> • TCP ダイアルアウトモード
<p>コレクションの最適化</p>	<p>収集要求を最適化して、重複データの収集を減らします。</p>
<p>サードパーティアプリケーションを介したネットワークデータへのアクセスに関する外部データ宛先サポート</p> <ul style="list-style-type: none"> • Kafka • gRPC 	<p>Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) は、収集されたデータの外部データ宛先として使用される Kafka および gRPC サーバーをサポートします。</p>
<p>Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) と指定されたデータ宛先間の安全な通信</p>	<p>Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) を使用すると、指定されたデータ宛先 (Crosswork アプリケーションまたは外部 Kafka) との間の安全な通信を有効にできます。</p>

機能	説明
カスタムポート経由での SCP サーバーへのアクセス	<p>Cisco Crosswork Data Gateway では、デフォルトの SCP ポート 22 の代わりにカスタムポートを使用できます。</p> <p>SCP コマンドの一部としてポートを指定できます。次に例を示します。</p> <pre>-P55 user@host:path/to/file</pre> <p>55 はカスタムポートです。</p>
SNMP カラムウォーク	Cisco Crosswork Data Gateway では、TABLE 操作にテーブル OID または列 OID のいずれかを提供できます。
収集ジョブのモニタリング	Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) は、データを収集するサービスと収集されるデータのタイプを一元的に可視化します。
カスタムデバイスパッケージのサポート	<p>カスタムデバイスパッケージを使用して、サードパーティのデバイスデータを収集できるようにします。3種類のカスタムパッケージを展開できます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. CLI デバイスパッケージ 2. SNMP MIB パッケージ 3. SNMP デバイスパッケージ
コレクションバイタル	そのサービスのバイタルを公開し、Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) の全体的な状態を監視できるようにします。バイタルサインには、ベース VM のパフォーマンスメトリックと各インスタンスの到達可能性が含まれます。
負荷のモニタリング	Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) は、利用可能な帯域幅とパフォーマンスのレポートを提供します。これには、ネットワーク I/O、ディスク I/O、メモリ、および CPU 使用率が含まれます。
一元化されたロギング	外部の syslog サーバーを使用できます。

機能	説明
SNMP コレクションおよび SNMP トラップの宛先出力プロトコルの改訂	<ul style="list-style-type: none"> SNMP 応答 PDU の OID に関連付けられた ASN.1 BER タイプを表す、新しい列挙型 <code>Asn1BerType</code> が導入されました。 <code>SnmpData</code> の <code>OidRecord</code>、<code>SnmpTrapV1Data</code>、および <code>SnmpTrapV2v3Data</code> (<code>SnmpSensor</code> および <code>SnmpTrapSensor</code> の出力) には、<code>Asn1BerType</code> 列挙型がフィールドの 1 つとして含まれるようになりました。 SNMP からの値と一致するように列挙型 <code>PDUType</code> の値を変更しました。
サードパーティ向けの CLI デバイスパックでのサポートの強化	サードパーティデバイスのサポートが強化されました。CLI の到達可能性は、カスタムデバイスパッケージを使用して、SSH、TELNET、SNMP、NETCONF などのさまざまなプロトコルを持つデバイスの到達可能性をチェックします。

使用上のガイドラインと重要な注意事項

Cisco Crosswork Data Gateway のインストール

Crosswork アプリケーション用の Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) をインストールおよび設定する方法については、それぞれのガイドを参照してください。

Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) をインストールするには...	参照...
Cisco Crosswork Change Automation and Health Insights 3.2	<i>Cisco Crosswork Change Automation and Health Insights 3.2</i> インストールガイド

Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) の使用

Crosswork アプリケーション用の Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) を使用する方法については、それぞれのガイドを参照してください。

Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) の使用方法については...	参照...
Cisco Crosswork Change Automation and Health Insights 3.2	<i>Cisco Crosswork Change Automation and Health Insights 3.2 ユーザーガイド</i>

Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) 1.1.2 の既知の問題と制限事項

以下は、Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) の既知の問題、制限、および回避策です。

不具合 ID 番号	説明
なし。	

Cisco バグ検索ツール

Cisco バグ検索ツールを使用して、特定のバグを検索したり、リリース内のすべてのバグを検索したりできます。

1. [Ciscoバグ検索ツール (Cisco Bug Search Tool)] <https://tools.cisco.com/bugsearch> にアクセスします。
2. 登録している Cisco.com のユーザー名とパスワードを入力し、[ログイン (Log In)] をクリックします。

[バグ検索 (Bug Search)] ページが開きます。



(注) Cisco.com のユーザー名とパスワードをお持ちでない場合は、[ここで登録](#)できます。

3. 次のいずれかのオプションを使用してバグを検索し、Enter (リターン) を押して検索を開始します。
 - 特定のバグを検索するには、[検索対象 (Search For)] フィールドにバグ ID を入力します。
 - 特定の基準に基づいてバグを検索するには、問題の説明、機能、または製品名などの検索基準を [検索対象 (Search For)] フィールドに入力します。
 - 製品に基づいてバグを検索するには、製品リストから製品を入力または選択します。たとえば、**Cisco Crosswork Data Gateway** と入力します。

- リリースに基づいてバグを検索するには、[リリース (Releases)] リストで、特定のリリースに影響するバグ、特定のリリースで修正されたバグ、またはその両方を検索するかどうかを選択します。次に、[リリース (Releases)] フィールドに1つ以上のリリース番号を入力します。

4. 検索結果が表示されたら、フィルタツールを使用して結果を絞り込みます。ステータス、重大度などでバグをフィルタ処理できます。



ヒント 結果をスプレッドシートにエクスポートするには、[Excelに結果をエクスポート (Export Results to Excel)] リンクをクリックします。

オープンソース

Cisco Crosswork で使用されるオープンソースソフトウェアのリストは、[Cisco Crosswork Data Gateway](#) で使用されるオープンソースにあります。

関連資料

関連するドキュメントについては、『[Cisco Crosswork Data Gateway 1.1.2](#) ドキュメントロードマップ』を参照してください。

アクセシビリティ機能

すべての製品マニュアルは、イメージ、グラフィック、および一部のチャートを除き、閲覧可能です。音声、点字、または大きな文字の製品マニュアルが必要な場合は、accessibility@cisco.com にお問い合わせください。

マニュアルを入手してサービス リクエストを送信する

マニュアルの入手、Cisco Bug Search Tool (BST) の使用、サービスリクエストの送信、追加情報の収集の詳細については、『[What's New in Cisco Product Documentation](#)』を参照してください。

新しく作成された、または改訂されたシスコのテクニカルコンテンツをお手元に直接送信するには、『[What's New in Cisco Product Documentation](#)』 RSS フィードをご購読ください。RSS フィードは無料のサービスです。

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。

リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。

あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

